

第 52 回 新年度を迎えて（広報まつぎ 令和 8 年 4 月号掲載）

春らんまん、いよいよ新たな年度が始まりました。先月行われました令和 8 年第 1 回定例会において、今年度の当初予算が全会一致で可決され執行に移ります。社会の激しい変容により、今までにない大変な時代を迎えています。

財政規模も行政を担う職員数も県内で一番厳しい自治体ではありますが、全体の奉仕者である役場が一丸となってまちづくりに取り組んでいきます。工夫と努力を惜しまず、新しいことにも積極的に挑戦し、未来の松崎町のために働ける環境を町民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら進めていきます。

昨年末の仕事納め式や先月の松崎町文化協会芸能発表会において、「松崎町のうたを育てる会」の皆さまにより、役場職員を励ます歌を歌っていただきました。日々の業務に追われながらも、時に心ない言葉や理不尽な要求に対応している職員にとって非常に温かい励ましとなりました。より一層町のために頑張れると思います。

引き続き、コンパッションタウン松崎を目指し、誰もが寄り添い支え合いながらふるさと松崎を未来へ紡いで行きたいと心新たに覚悟を決めたところです。